

練習試合 2015 年 9 月 23 日 篠山鳳鳴高校 VS 矢掛高校 @うぐいす球場

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
篠山鳳鳴	0	0	1	0	4	2	0	0	0	7
矢 掛	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3

矢 山木 - 林

矢掛高校の先発は1年生右腕の山木（美星中）

- 1 回表、鳳鳴高校の攻撃。山木の好投により三者凡退で上々の立ち上がりを見せる。
- 1 回裏、矢掛高校の攻撃。相手投手の好投により三者凡退に抑えられる。
- 2 回表、鳳鳴高校の攻撃。二死から失策により出塁を許すも、後続を打ち取り無失点。
- 3 回表、鳳鳴高校の攻撃。二死から中前打で出塁され、盗塁を決められる。次打者に四球で出塁され、二塁走者の盗塁に反応するも悪送球となり、本塁生還。さらに、二死三塁から四球を与えてしまうも後続は抑える。矢掛高校はこの回、1 点を先制される。
- 3 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の片岡（矢掛中）が右前打で出塁し盗塁を決める。二死を奪われ、多賀圭吾（矢掛中）の内野安打と盗塁で二死二・三塁となるも、次打者が空振り三振に抑えられてしまい、得点を挙げられない。
- 4 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の福尾（井原中）が内野安打で出塁。林も内野安打で福尾に続く。次打者は飛球で抑えられるも、原（総社東中）が四球で出塁。一死満塁のチャンスを迎える。ここで飛び出した走者が挟まれるも、悪送球が外野を転がり、全走者が生還する。さらに、二死から代打：高見（小北中）が中越二塁打を放ち出塁する。しかし、後続が続かない。矢掛高校は、この回3 点を挙げ逆転する。
- 5 回表、鳳鳴高校の攻撃。先頭に右前打で出塁され、続く打者の内野安打で、無死一・二塁のピンチを迎える。次打者に中前打を放たれ、1 点を追加される。さらに続くピンチに、左前打と野選、内野ゴロで3 点を追加される。この後の一死三塁のピンチは踏ん張るが、この回、計4 点を奪われ逆転を許す。
- 5 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の高賀圭吾が死球で出塁するも盗塁死。
- 6 回表、鳳鳴高校の攻撃。先頭を失策で出塁させ、次打者の内野安打で出塁される。続く打者の犠打で一死、二・三塁とされ、内野ゴロと悪送球で2 点を追加される。
- 6 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭の林が四球で出塁。しかし遊ゴロの併殺でチャンスを作ることができない。
- 7 回表、鳳鳴高校の攻撃。先頭に失策で出塁され、連続盗塁を決められる。一死から、飛び出した三塁走者を、捕手：林の好送球でアウトにし、ピンチを脱する。
- 7 回裏、矢掛高校の攻撃。ここで相手チームの投手交代。テンポの良い投球で三者凡退に抑えられる。
- 9 回表、鳳鳴高校の攻撃。二死から四球で出塁を許すも、盗塁を刺し、最終回の反撃を祈る。
- 9 回裏、矢掛高校の攻撃。三者凡退に抑えられ、反撃ならず、ゲームセット。

矢掛高校は鳳鳴高校に7 - 3 で敗戦となった。この試合では、守備面でのミスが目立ち、5 回の大量失点につながった。今日の試合では攻守にわたり、未熟な面が多いと実感させられた。今日のこの試合で見つけることができた課題を一日も早く克服していきたい。来月の4 日に控えた秋季大会予選、興譲館戦に向けて日々の貴重な練習時間を大切にしていきたい。
(文責：那須 春花)

新チームの戦績 17 勝 7 敗 1 分